

レジメンcode:	C35-37
適応がん種:	非小細胞肺癌
レジメン名:	Atezolizumab+Bv+PTX+CBDCA
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	テセントリク	1200	mg/body	点滴[*1]	d1
Bv	ベバシズマブ(アバスタ)	15	mg/kg	点滴[*2]	d1
PTX	パクリタキセル(タキソール)	200	mg/m ²	点滴(3時間)	d1
CBDCA	カルボプラチン(パラプラチン)	6	AUC	点滴(1時間)	d1

*Atezolizumab+Bv+PTX+CBDCA導入療法4~6サイクル実施後、C35-38 Atezolizumab+Bv維持療法に移行すること。

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	50ml	1 本			
					ルート確保
2) テセントリク		1200 mg/body			
生食	250ml	1 本			
					(インラインフィルター必須)
	主管①	点滴	初回60分		
			2回目以降30分[*1]		
3) 生食	50ml	1 本			
	主管②		15 分		
4) ベバシズマブ(アバスタ)		15 mg/kg			
生食	100ml	1 本			
	主管③	点滴	初回90分		
			2回目60分		
			3回目以降30分[*2]		
5) ガスター	20mg	1 A			
デキサート	6.6mg	3 V			
ポララミン	5mg	1 A			
生食	50ml	1 本			
	主管④	点滴	15 分		
6) アロカリス	235mg	1 V			
パロノセトロン	0.75mg	1 V			
生食	50ml	1 本			
	主管⑤	点滴	30 分		
7) パクリタキセル(タキソール)		200 mg/m ²			【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	500ml	1 袋			
	主管⑥	点滴	3時間		インラインフィルター必須
8) カルボプラチン(パラプラチン)		6 AUC			【ケモセーフ使用】
生食	250ml	1 袋			
	主管⑦	点滴	1時間		

9) 生食

50ml

1 本

フラッシュ

〈所要時間 初回 約8時間〉

〈2回目 約7時間〉

〈3回目以降 約6時間30分〉

*インラインフィルター(0.2~5 μ m)を使用する。

*テセントリク調製時には、生理食塩液以外は使用しないこと。

*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。

〈国際共同第Ⅲ相試験 IMpower150試験〉

観察項目	治療開始前	治療サイクル (3週間間隔投与を1サイクルとして)																治療終了	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17以降	中止時来院
EGFR遺伝子変異、ALK融合遺伝子	○																		
血清学的検査(HIV、HBV、HCV)	○																		
腫瘍評価	○		○		○		○		○		○		○		○		○	*	
ECOG PS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バイタルサイン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12誘導心電図	○																		
体重	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身長	○																		
血液学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液生化学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液凝固系検査 PT(INR)	○																		○
尿検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血清妊娠検査	○																		
甲状腺ホルモン検査(TSH、FT3、FT4)	○	○				○				○				○				**	○

*48週までは6週毎、その後は9週毎 **4サイクル毎

バイタルサイン:脈拍数、呼吸数、血圧及び体温

血液学検査:赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数及び分画(好中球、好酸球、リンパ球、単球、好塩基球、その他の細胞)、血小板数

血液生化学検査:グルコース、BUN又は尿素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、マグネシウム、クロール、重炭酸塩又は総CO₂、カルシウム、リン、総ビリルビン、ALT、AST、アルカリホスファターゼ、LDH、総蛋白、アルブミン

尿検査:尿比重、尿pH、尿糖、尿蛋白、尿ケトン、尿潜血

*上記項目以外にも、ACTH、血中コルチゾールの検査も定期的に行うこと。